

## 大学生等の子どもがいる世帯の約2割で 教育費が可処分所得の40%以上に ～2016年日本生協連「全国生計費調査」速報より～



日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：浅田 克己）は、1978年から全国統一版「生協の家計簿」による家計調査に取り組んでいます。

1996年からは、モニター登録制度による「全国生計費調査」を開始し、今回で21回目となります。このたび、2016年の速報がまとまりましたので、ご報告いたします。

調査集計対象者は、全国46生協で12カ月連続して家計簿を提出した組合員1,499世帯（平均年齢55.3歳、平均家族人数3.4人）、調査期間は2016年1月～12月です。

2016年の主な特徴は下記の通りです。詳細については、弊社コーポレートサイト（<http://jccu.coop/>）をご覧ください。

### トピックス

#### ●家計への負担が大きい大学生等の教育費

- ・大学生等の子どもがいる世帯（272世帯）に限定すると、可処分所得※に占める教育費の割合が40%以上の世帯は21.0%に上り、家計への負担が大きいことが分かりました。

※可処分所得=実収入－（税金計+社会保険計）

- ・また、中学生もしくは高校生の子どものいる世帯では、年収と教育費は相関関係がありますが、大学生等の子どもがいる世帯の年収と教育費の分布をみると、年収が比較的低い世帯でも多額の教育費を支出している世帯が多く存在しています。

### 2016年「全国生計費調査」速報の概要

#### ●収入：給与所得世帯で2011年から一貫して増加傾向。妻の就労収入も増加が続く

- ・年金世帯の実収入は月平均額で前年比1.7%増の34万1,436円でした。給与所得世帯は月平均額で前年比0.1%増の71万7,540円となり、2011年から一貫して増加傾向となっています。
- ・給与所得世帯の妻の就労収入（給与、賞与、パート・アルバイト収入、自家営業収入の合計）は増加傾向が続いています。2016年も前年から3,396円増加し、実収入に占める割合が16.0%に上りました。

#### ●消費支出：全世帯で前年比1.8%の減少。年金世帯の消費支出は過去10年で最も小さい値に

- ・消費支出は前年と比較し、給与所得世帯、年金世帯ともに減少しており、全世帯では1.8%の減少となりました。
- ・年金世帯の月平均額は26万719円と6.2%減となり、直近10年間で最も小さい値となりました。
- ・前年からの変化が目立ったのが水・光熱費で、全ての年代で減少となりました。2015年基準消費者物価指数では「光熱・水道」は92.7となっており、物価の下落傾向と符合しています。

#### ●非消費支出：給与所得世帯で、実収入の増加率以上に税金と社会保険料の負担が増加

- ・給与所得世帯の実収入は増加傾向にあるものの、それ以上に税金と社会保険料による支出が大きくなっています。2007年を100とした指数で比較すると、2016年の給与所得世帯の実収入は102.4であるのに対し、税金と社会保険料の合計は120.8となっています。

※本調査では、給与と賞与が収入の半分以上を占める世帯を「給与所得世帯」と呼んでいます。

※本調査では、年金が収入の半分以上を占める世帯を「年金世帯」と呼んでいます。

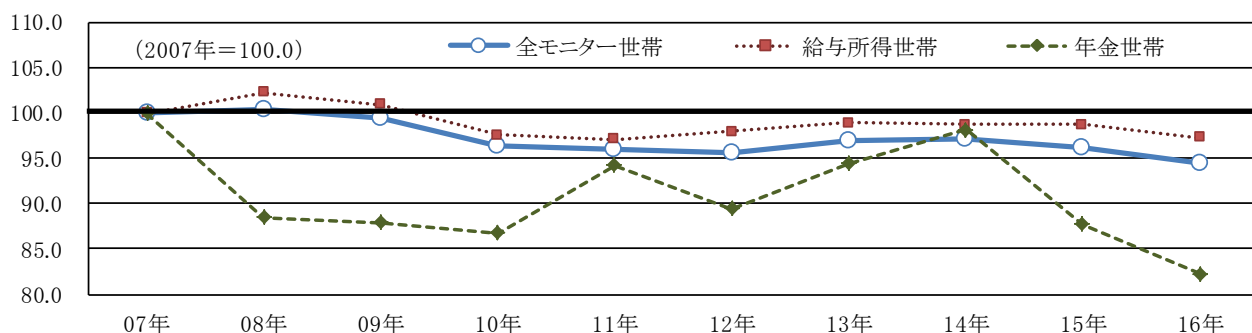
<お問い合わせ先>

日本生協連 広報部

TEL：03-5778-8106



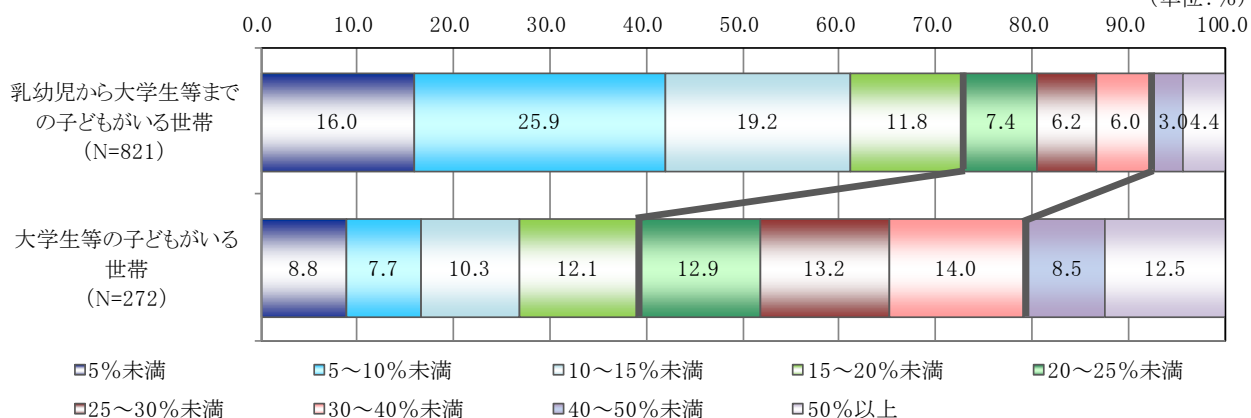
## 消費支出の月平均額の推移（指数）



世帯名		07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年
全モニター世帯	消費支出月平均額(円)	422,850	424,578	420,490	407,737	405,998	404,331	410,027	411,033	406,593	399,414
	指数(07年=100)	100.0	100.4	99.4	96.4	96.0	95.6	97.0	97.2	96.2	94.5
	前年比増加率(%)	0.7	0.4	▲ 1.0	▲ 3.0	▲ 0.4	▲ 0.4	1.4	0.2	▲ 1.1	▲ 1.8
給与所得世帯	消費支出月平均額(円)	445,912	456,233	449,958	435,261	432,881	436,887	441,094	440,184	440,427	434,073
	指数(07年=100)	100.0	102.3	100.9	97.6	97.1	98.0	98.9	98.7	98.8	97.3
	前年比増加率(%)	▲ 0.4	2.3	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.5	0.9	1.0	▲ 0.2	0.1	▲ 1.4
年金世帯	消費支出月平均額(円)	316,868	280,500	278,711	274,971	298,669	283,476	299,357	311,088	278,057	260,719
	指数(07年=100)	100.0	88.5	88.0	86.8	94.3	89.5	94.5	98.2	87.8	82.3
	前年比増加率(%)	7.3	▲ 11.5	▲ 0.6	▲ 1.3	8.6	▲ 5.1	5.6	3.9	▲ 10.6	▲ 6.2

## 可処分所得に占める教育費の分布

(単位: %)



## 可処分所得に占める教育費の割合別にみた教育費（年額平均）

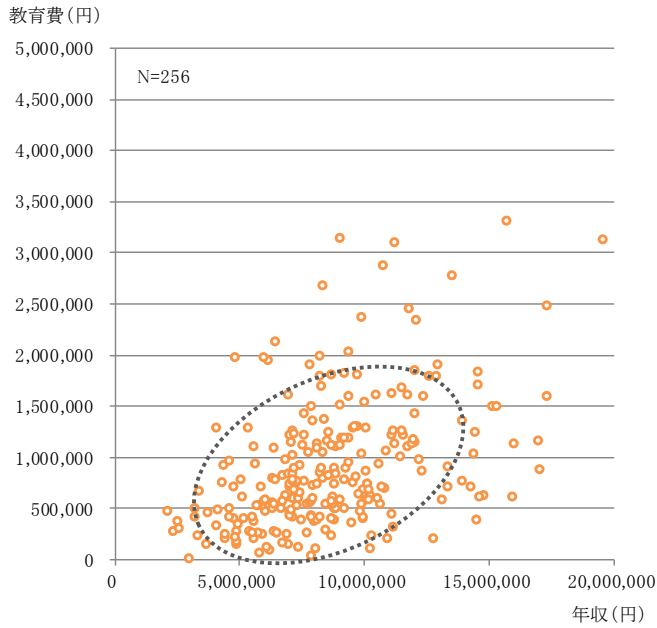
可処分所得に占める教育費の割合別	乳幼児から大学生等までの子どもがいる世帯			大学生等の子どもがいる世帯		
	世帯割合 (%)	教育費 (円)	可処分所得 (円)	世帯割合 (%)	教育費 (円)	可処分所得 (円)
5%未満	16.0	167,626	6,575,553	8.8	114,789	8,109,844
5~10%未満	25.9	517,037	6,835,520	7.7	643,916	8,320,230
10~15%未満	19.2	870,885	7,081,499	10.3	1,139,771	8,875,700
15~20%未満	11.8	1,295,680	7,518,876	12.1	1,597,763	9,080,236
20~25%未満	7.4	1,732,492	7,708,057	12.9	1,993,757	8,738,297
25~30%未満	6.2	1,946,826	7,051,086	13.2	1,974,893	7,076,614
30~40%未満	6.0	2,467,315	7,110,375	14.0	2,568,033	7,352,098
40~50%未満	3.0	3,203,954	7,157,195	8.5	3,254,190	7,237,791
50%以上	4.4	3,614,029	5,337,978	12.5	3,589,896	5,236,334

### ●全国生計費調査における「教育費」

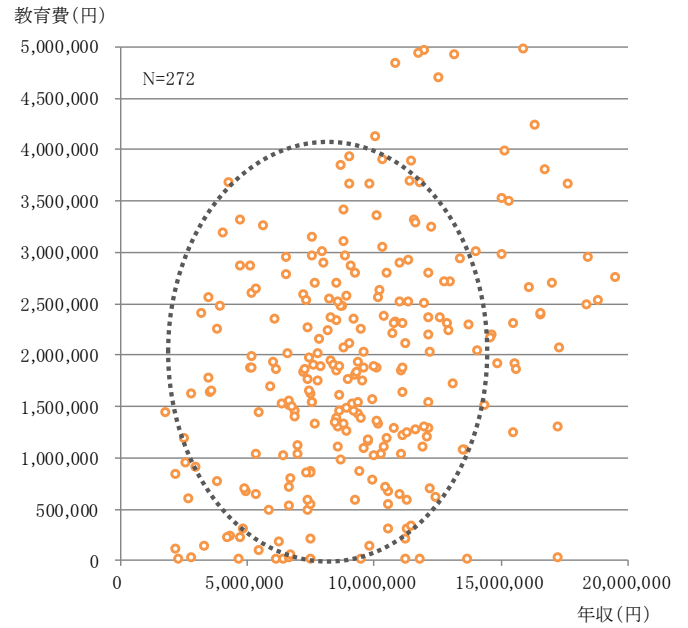
全国生計費調査では「基本的に子どもを育てるためにかかる費用」すべてを教育費としています。学費、制服、体操服、上履き、学校行事に伴う費用、学用品（文具・教科書・辞書・参考書など）など学校内での学習に必要な費用以外にも、通学定期代、部活にかかる費用、PTA会費、学習机や電気スタンドの購入費用、塾の費用、子どものお稽古事にかかる交通費や月謝も含まれます。また、別居している学生がいる場合には、仕送りや下宿代など、子どもの生活費に当たる費用も含まれることがあります。ただし、給食費については食費に振り分けられます。

## 教育費と年収の相関関係

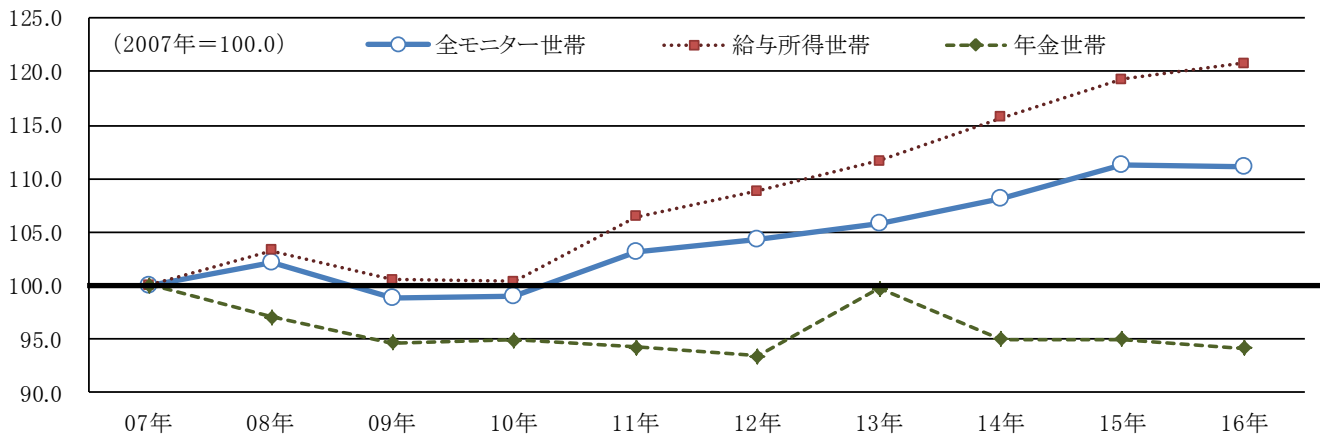
大学生等の子どもがおらず  
中学生もしくは高校生の子どものいる世帯



大学生等の子どもがいる世帯



## 税金と社会保険料の合計の推移 (月平均額、指数)



世帯名		07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年
全モニター世帯	税金計+社会保険料計(円)	112,389	114,760	111,009	111,294	115,884	117,153	118,845	121,585	124,996	124,883
	指数(07年=100)	100.0	102.1	98.8	99.0	103.1	104.2	105.7	108.2	111.2	111.1
	前年比増加率(%)	1.8	2.1	▲ 3.3	0.3	4.1	1.1	1.4	2.3	2.8	▲ 0.1
給与所得世帯	税金計+社会保険料計(円)	128,548	132,759	129,260	129,058	136,814	139,931	143,485	148,702	153,329	155,265
	指数(07年=100)	100.0	103.3	100.6	100.4	106.4	108.9	111.6	115.7	119.3	120.8
	前年比増加率(%)	2.1	3.3	▲ 2.6	▲ 0.2	6.0	2.3	2.5	3.6	3.1	1.3
年金世帯	税金計+社会保険料計(円)	46,410	45,040	43,928	44,036	43,750	43,357	46,253	44,063	44,073	43,709
	指数(07年=100)	100.0	97.0	94.7	94.9	94.3	93.4	99.7	94.9	95.0	94.2
	前年比増加率(%)	4.2	▲ 3.0	▲ 2.5	0.2	▲ 0.6	▲ 0.9	6.7	▲ 4.7	0.0	▲ 0.8